

中部中学校の ESD 活動

＜活動の概要＞

- ・本校は、「地域とともに」を ESD の学校理念としている。ESD を自己や集団の尊重と捉え、この実践を通して、仲間との絆を高め、地域とよりつながっていく力の育成を目標とした。
- ・具体的には、「伝統と新しい一歩を大切にする活動」、「生徒主体の活動」、「地域とふれ合う活動」の三つを意識した活動を行っている。

・活動の実際

① オバド Fes での応援合戦（伝統と新しい一歩を大切にする活動）（全校生徒）

応援合戦は、複数学年の息が合った動きが必要となる。そのため、上級生と下級生が力を合わせて団結する姿が見られる。披露される完成した演舞は、観戦者からも熱い視線が注がれる。また、本校の伝統種目に終わらず、生徒らは、常に今までにはない新しい形を追い求めている。それぞれがアイデアを出し合い、さまざまなスタイルの熱い演技となり、披露される。また、3 年生が下級生をリードする方式をとっており、団長であるリーダーを中心とした異学年の交流となる。このような活動・交流を通して、さまざまなことを学ぶことができた。



② オバド Fes（合唱）（生徒主体の活動、仲間とふれ合う活動）（全校生徒）

日頃、努力している表現活動の場として合唱コンクールを開催し、技術の向上を図るとともに、合唱の楽しさを感じ取る。学級や団でひとつの合唱曲を作り上げていくことで、学級や団の協力や団結を図る異学年の交流の活動でもある。また、他の学年や学級の演奏を聴くことにより、音楽を鑑賞する態度を育てる。

- 1 年生…学級の団結を大切にし、明るく元気のよい声で伸び伸びと合唱表現ができる。
- 2 年生…各自が合唱に対して精一杯取り組み、まとまりのある合唱表現ができる。
- 3 年生…3 年間の音楽活動の積み重ねを発揮し、感動のある合唱表現ができる。

③ まちなか浄化活動（地域とふれ合う活動）（全校生徒対象）※今年度は 1・2 年生

生徒会執行部を中心に、ボランティアを募り、豊橋周辺の環境美化活動を行っている。例年は、全校生徒対象で行っているが、3 年生は、世の中のインフルエンザ等の広がりや直近に高校受験（2 月）を控えていることもあって、今年度は、1・2 年生のみの参加とした。また、主な活動としては、校区の公園内の落ち葉清掃である。

豊橋駅は多くの市民が行き交い、商業施設も集中している。特に、豊橋駅前大通りは市民にも愛され、豊橋まつりのメインイベントの一つである「市民総おどり」の会場でもある。すすんで公共の場所をきれいにすることは、単に地域貢献になるだけでなく、自分たちの「まち」に更に関心をもつことにも、学校訓の一つである「公共に尽くす生徒」の育成にもつながっている。また、活動をしていると地域のかたからも、労いのお言葉をたくさんいただくことができ、生徒にとって貴重な経験とともに、励みになっている。